

千葉大学病院にて全身麻酔を受けた 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年5月15日

麻酔・疼痛・緩和医療科

麻酔・疼痛・緩和医療科では、術中低血圧・術後合併症に関する予測アルゴリズムの開発を人工知能を用いて実施する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2012年1月1日～2025年6月31日の間に全身麻酔を実施した患者

1. 研究課題名

「術中低血圧・術後合併症に関する予測アルゴリズムの開発と検証：人工知能を用いた後ろ向きおよび前向き観察研究」

2. 研究期間

2025年承認日～2029年7月31日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

研究の目的は、近年の高齢者や基礎疾患のある患者さんの増加に伴い、手術中の麻酔管理が重要課題となっています。これらの重要課題を解決するために、手術中に蓄積される膨大なデータをリアルタイムに評価・活用することは困難です。そのため、この研究では、手術中の医療情報を人工知能（AI）によって解析して、重要課題の解決を目指します。

研究の方法としては、全身麻酔実施時の情報や術前・術後の合併症や検査所見などを診療録からデータを抽出し、人工知能（AI）により解析を行います。あなたの情報は千葉大学において統計解析が行われますが、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置換するなどの加工及び、個人情報の保護に関する法律に準じた安全管理を行います。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、麻酔記録情報、手術後の回診記録

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：麻酔・疼痛・緩和医療科 助教 孫慶淑

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院麻酔・疼痛・緩和医療科 科長室の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

麻酔・疼痛・緩和医療科 医師 孫 慶淑

043（222）7171 内線72321